

若者の地方体験交流 募集概要
(費用負担等の詳細は下記問い合わせ先に確認ください)

- 73 : ^{おおいたし}大分県大分市 (人口: 479,155 人)

(1) 最寄りの交通機関と所要時間

[空]東京(羽田)・大阪(伊丹)・名古屋(中部国際) 大分空港。市中心部までエアライナーで 60 分
[電車]JR 大分駅下車。日豊本線・博多から約 2 時間。豊肥本線・熊本から約 3 時間。久大本線・久留米から約 2 時間 20 分[高速バス]博多バスターミナルから約 2 時間 30 分。[車]大分自動車道大分 IC 下車 市中心部まで約 10 分。

(2) 事業実施の目的等

都市部と農村部との農業を通じた交流活動による地域の活性化や UJI ターンのきっかけづくり。

(3) 体験の内容

受入れ農家における農作業実施。作業内容は農作業全般(シイタケのコマ打ち・収穫、ワラ立て、ワラ運び、野菜の栽培管理、柑橘類の収穫・剪定作業ほか)

(4) 受入主体

大分市(受入れ農家をあっせん)

(5) 受入期間

随時(応相談)

(6) 応募上の注意

費用負担	現地までの交通費：自己負担(JR 大分駅から現地まで送迎可能です。) 宿泊費：原則無料 食事代：自炊分は自己負担
要件	18 歳以上、性別問わず。ボランティアとして援農活動が出来る農業や農村に興味のある健康な人
応募締切り	随時受付
宿泊施設	公共宿泊施設(旧中学校施設・4人以上で利用可) 農家民泊等
食事形態	作業時間内の食事及び農家民泊の場合は受入れ農家が提供。公共宿泊施設に宿泊する場合は自炊となります。
その他	時期、農家の作業状況等によっては受入れ出来ない場合があります。

(7) 地域担当者から一言

農村地域では過疎化や高齢化の進行による農業の担い手不足や集落機能の低下が問題となっています。都市部の方々にボランティアとして農作業のお手伝いをしていただくことで、農家の負担軽減や地域の活性化につながることを期待しています。

(8) お問い合わせ先

自治体名 大分市	担当部署 H28.3月まで 商工農政部 産業振興課 地域産業育成担当班 H28.4月より 農林水産部 農政課
(ふりがな) いわお よしとも 担当者氏名 岩尾 勝 友	TEL: 097-534-6111(代表番号)
E-mail: sangyosinko2@city.oita.oita.jp	
URL: http://www.city.oita.oita.jp/www/contents/1389338556916/index.html	
応募宛先 〒870-8504 大分市荷揚町2番31号 大分市役所産業振興課(農政課)援農かせ隊活動推進事業担当者 宛	